

# 中学地理プリント（過去問類似）

## 北アメリカ州

名前

得点

/8

**問1** アメリカ合衆国のカリフォルニア州サンフランシスコ郊外に位置し、コンピュータや半導体に関連する企業や研究機関が多数集まっている、世界最大の先端技術産業（ハイテク産業）の集積地を何と呼びますか。（2022年 大阪公立入試 類似）

1. シリコンバレー      2. サンベルト      3. メガロポリス      4. 五大湖沿岸工業地域

**問2** アメリカ合衆国の農業は、大型の機械や施設を導入した大規模な経営を特色としています。日本と比較した際のアメリカ合衆国の農業の特徴として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 農業従事者一人当たりの耕地面積が非常に広く、穀物生産量も多い。  
2. 単位面積当たりの収穫量を増やすため、狭い土地に多くの労働力を投入している。  
3. 一戸当たりの耕地面積は狭いが、高度なバイオテクノロジーにより収穫回数を増やしている。  
4. 山がちな地形を利用して、小規模な段々畑での生産が中心となっている。

**問3** アメリカ合衆国の地域別工業生産額の変化を示す資料において、近年その割合を大きく伸ばしている太平洋岸地域。その中心の一つであるサンフランシスコ近郊に位置し、半導体やソフトウェアなどの先端技術産業が高度に集積している地域を何と呼びますか。（2022年 島根公立入試 類似）

1. ピッツバーグ      2. デトロイト      3. シリコンバレー      4. サンベルト

**問4** アメリカ合衆国の人口構成を分析した資料によると、特定の州において「ヒスパニック系」と呼ばれる人々の割合が20%を超えています。この人々の背景や特徴を説明したものととして、最も適切な内容を選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。  
2. アジア諸国からの移住者であり、主に西海岸の都市部のIT産業に従事している。  
3. アフリカをルーツに持つ人々であり、歴史的に南東部の農業地帯に定住している。  
4. ヨーロッパからの初期の移民の子孫であり、五大湖周辺の工業地帯を支えてきた。

**問5** アメリカ合衆国における移民の傾向について述べた次の記述のうち、統計的な事実として最も適切なものはどれですか。なお、近年の入国者数の推移をみると、1990年代から2010年代にかけて一貫してメキシコが第1位となっており、次いで中国、フィリピン、キューバなどの国々からの流入が続いています。（2022年 兵庫公立入試 類似）

1. 地理的に近いメキシコなどの中南米諸国からの移住者が多く、ヒスパニックと呼ばれる人々の割合が高まっている。  
2. カナダやイギリスなど、公用語が英語である国々からの移住者が急増しており、文化の同質化が進んでいる。  
3. アフリカ諸国からの入国者数が最も大きな割合を占めており、労働力不足を補う主要な要因となっている。  
4. 1990年代以降、ヨーロッパ諸国からの移民が全体の8割以上を占めるようになり、伝統的な文化が再構築されている。

**問6** アメリカ合衆国の西海岸、カリフォルニア州のサンフランシスコ郊外に位置し、スタンフォード大学などの研究機関と連携しながらIC（半導体）やソフトウェア開発などの企業が数多く集まっている地域を何と呼びますか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. シリコンバレー      2. サンベルト      3. デトロイト      4. ピッツバーグ

**問7** 北アメリカ大陸の自然環境について、大陸全体の面積の約4割を占める「亜寒帯（冷帯）」と、約2割を占める「寒帯」の状況を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）

1. 広大な針葉樹林であるタイガが広がる地域や、夏の間だけ地表の水が溶けて苔類が生える地域が、大陸の過半数を占めている。  
2. 一年中高温多湿で熱帯雨林が広がる地域が大陸の北部に集中しており、広大な農地として利用されている。  
3. 季節風の影響を強く受けて、夏は高温多湿、冬は乾燥する温暖湿润気候が大陸の面積の約8割を占めている。  
4. 回帰線付近に位置するため、一年中雨がほとんど降らず、広大な砂漠やステップが大陸の大部分を占めている。

**問8** アメリカ合衆国の人口構成に関する説明として、カリフォルニア州やワシントン州などの太平洋沿岸、および東海岸の一部の州において人口の20パーセント以上を占めるなど存在感を増している、アジア諸国にルーツを持つ人々の名称を答えなさい。

（2026年 和歌山公立入試 類似）

1. アジア系の人々      2. ヒスパニック      3. アフリカ系の人々      4. 先住民族

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> シリコンバレー	サンフランシスコの南側に位置するこの地域は、スタンフォード大学などの高度な教育研究機関が集まっており、産学連携が盛んです。半導体の主原料である「シリコン」と、地形の「バレー（谷）」を組み合わせでこう呼ばれるようになりました。
問2	<b>答え 1</b> 農業従事者一人当たりの耕地面積が非常に広く、穀物生産量も多い。	アメリカ合衆国では広大な平原を利用し、航空機での種まきや大型機械による収穫が行われています。そのため、農家一人で管理できる土地（一人当たりの耕地面積）が日本とは比較にならないほど広く、その結果として国全体の穀物生産量も非常に大きくなっています。
問3	<b>答え 3</b> シリコンバレー	アメリカの工業の中心は、かつての重厚長大産業が盛んだった五大湖周辺から、先端技術産業が成長した南部や西部の地域へと移行しました。サンフランシスコの南に広がるこの地域は、半導体の主原料である「シリコン」にちなんで命名され、世界的なICT（情報通信技術）企業の本拠地が数多く存在しています。
問4	<b>答え 1</b> メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。	ヒスパニック系は、メキシコやカリブ海諸国を含む中南米地域からの移住者、およびその子孫を指す呼称です。彼らはスペイン語を母国語とする傾向があり、地理的に近いメキシコ国境沿いの南部や西部の州（テキサス州やカリフォルニア州など）で、特に人口比率が高くなっています。近年のアメリカにおいて、最も人口増加が著しいグループの一つです。
問5	<b>答え 1</b> 地理的に近いメキシコなどの中南米諸国からの移住者が多く、ヒスパニックと呼ばれる人々の割合が高まっている。	アメリカ合衆国は、地理的に隣接するメキシコをはじめ、中南米のスペイン語圏から多くの移民を受け入れています。これらの人々は「ヒスパニック」と呼ばれ、現在の人口構成において大きな影響力を持っています。また、近年では中国やフィリピンなどからのアジア系移民も増加しており、多民族・多文化社会としての側面がより強まっています。
問6	<b>答え 1</b> シリコンバレー	サンフランシスコ周辺は、大学や研究機関が集中していることから高度な知識を持つ人材を確保しやすく、1970年代からコンピュータ関連の企業が次々と誕生しました。半導体の主原料である「シリコン」と、この地域の地形である「バレー（谷）」を組み合わせでこの名で呼ばれるようになり、世界最大のハイテク産業の拠点となっています。
問7	<b>答え 1</b> 広大な針葉樹林であるタイガが広がる地域や、夏の間だけ地表の氷が溶けて苔類が生える地域が、大陸の過半数を占めている。	北アメリカ大陸は高緯度地域の面積が広いので、寒冷な気候が大きな割合を占めます。面積の約4割を占める亜寒帯（冷帯）では、タイガと呼ばれる針葉樹林が広がり、約2割を占める寒帯（ツンドラ気候など）では、短い夏にわずかな植物が育つといった厳しい自然環境が見られます。この構成は、熱帯や乾燥帯が中心となる他の大陸との大きな違いです。
問8	<b>答え 1</b> アジア系の人々	アメリカ合衆国の西海岸は地理的にアジアに近く、歴史的な移民の流れに加えて、近年のIT産業の発展に伴う高度な技術を持った人材の流入などにより、アジア系の人々の人口比率が高まっています。特にカリフォルニア州やワシントン州といった州でその傾向が顕著です。